

# 平成21年台風9号豪雨災害から 10年フォーラム

## ～これまでの10年とこれからの10年を考える～

平成21年8月に発生した台風9号豪雨災害から今年で10年になります。

災害当時からこれまでを振り返るとともに、  
これからの防災・減災について、

市民をはじめ、支援活動の関係者や団体のみなさんといっしょに考えます。

パネルディスカッションでは、台風9号豪雨災害や昨年の7月豪雨災害を経験された方々にご登壇いただきます。



このフォーラムは兵庫県社協が推進する「ストップ・ザ・無縁社会」キャンペーンの一環で行います

一宮町福知川の氾濫で道路が寸断（H21.8）  
～平成21年台風9号豪雨災害～

### ～プロフィール～

山下 弘彦 氏  
(日野ボランティア・ネットワーク事務局)

2000年に発生した鳥取県西部地震をきっかけに、被災経験・復興活動経験を継承する活動を続けている。  
平成30年7月豪雨では、倉敷などで現地やつながりのある人と連携し、被災地支援活動に取り組んでいる。また、本会主催の「平成26年度第1期災害ボランティア養成講座」で講師として指導。  
主な活動地は、台風23号水害、中越大地震、能登半島地震、東日本大震災など。



### ●基調講演

『被災で学んだこと、被災後にいかされてきたこと』  
日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦 氏

### ●パネルディスカッション

『災害時に生きる助け合いのネットワーク』  
《登壇予定者》

- ・黒田孝志さん（波賀町・谷民生委員・児童委員）
- ・飯田吉則さん（一宮町福知・宍粟市議会議員）
- ・宍粟なでしこライオンズクラブ
- ・宍粟市災害ボランティアネットワーク
- ・宍粟市社協職員

《コーディネーター》山下 弘彦 氏

日時

令和元年 **7月15日**（海の日）  
13:00～16:00（受付12:30～）

入場無料  
定員150名

会場

一宮保健福祉センター（宍粟市一宮町間賀 300）

手話通訳あり

主催：社会福祉法人 宍粟市社会福祉協議会 協力：宍粟市災害ボランティアネットワーク  
後援：宍粟市、宍粟市議会、宍粟市連合自治会、宍粟市民生委員児童委員協議会連合会

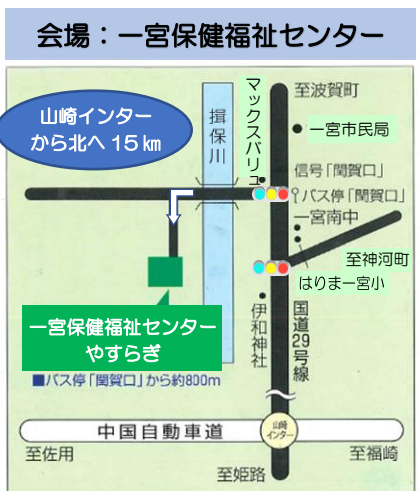
# —災害時に生きる助け合いのネットワーク—



**お申込方法** ☎ 0790-72-8787  
 ●FAX 0790-72-8788  
 ●申込締切：令和元年7月12日（金）

**宍粟市社会福祉協議会**  
 〒671-4137 宍粟市一宮町間賀 300

お名前 団体・グループ名	※ 団体・グループの場合は、団体名と代表者名を記入ください。	(団体人数) 計 名
ご住所		
電話番号 (必須)		
所属 「○」で囲んでください。	ボランティア・一般市民・自治会役員・福祉委員・NPO・ 民生委員児童委員・老人クラブ・支援団体・行政・社協・ その他（ ）	



※会場の駐車スペースには限りがございます。なるべく乗り合わせで会場までお越しください。  
 ※上記の個人情報は適切に管理し、この事業にかかる受付名簿の作成以外に使用することはありません。